



2008年4月14日

マスコミ関係者各位

明治学院大学 国際平和研究所(PRIME) 2008年度国際シンポジウム

「アフリカの戦争と平和」～紛争を憲法から考える～

明治学院大学国際平和研究所では、これまでも「世界の中の憲法9条」をテーマとした国際シンポジウムを開催するなど、平和と憲法の役割について考えてきました。

今回のシンポジウムでは、5月に開催される9条世界会議やTICADに先駆け、今日も武力紛争が続くアフリカについて「アフリカが平和になるためにはどのような憲法が必要なのか」、現地で活動や研究をされてきた方々に直接現場の声をご報告いただきます。

第1部ではルワンダやケニアの事例を分析、第2部では内戦下のコンゴ民主共和国の和平プロセスで新憲法草案に携わったムボッチ教授のスピーチと、コメンテーターとして憲法学者の樋口陽一氏をお招きします。

講演はすべて同時通訳され参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：2008年5月2日（金）14時00分～20時00分

会場：明治学院大学白金校舎 本館10階大会議場

（地下鉄南北線・三田線「白金高輪駅」徒歩7分）

プログラム：主催者挨拶 明治学院大学国際平和研究所所長 勝俣 誠（国際学部教授）

<第1部>14時00分～17時30分 英語、日本語（同時通訳）

セッション1：ルワンダのジェノサイドと2003年憲法

発題者 武内進一氏（アジア経済研究所）

セッション2：アフリカの紛争とジェンダー

発題者 フローレンス・ンパエイ氏（ケニア/ナイロビ平和イニシアチブNPI）

<第2部>18時30分～20時00分 英語、フランス語、日本語（同時通訳）

講演会「アフリカの紛争の平和的解決と憲法の役割～コンゴ民主共和国の事例から～」

発題者 エル・ハジ・ムボッチ氏（セネガル/ダカール シェイク・アンタ・ディオプ大学教授、
元コンゴ民主共和国和平委員会顧問）

コメンテーター 樋口陽一氏（憲法学者） 司会 勝俣 誠 教授

参加費：無料（要予約） どなたでもご参加いただけます

言語：英語、フランス語、日本語（同時通訳あり）

お問合せ：明治学院大学 国際平和研究所（PRIME） Tel：03-5421-5652

E-Mail：prime.meijigakuin.ac.jp

URL：<http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/>

■取材のお問合せは…

明治学院大学 広報室 担当者：石井・齊藤

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel:03-5421-5165（直通） Fax:03-5421-5185